

「一澤信三郎帆布」のかばんは、1905年に京都東山で牛乳配達袋・酒袋・大工袋など職人用の道具袋を作ったのが始まりです。創業から110年以上を経た今も、一つひとつ手作りでかばんを作り続けています。



栃木県初登場

一澤信三郎帆布

in 東武宇都宮

10月4日(水)~10日(火)
宇都宮店 5F イベントプラザ

※最終日は午後4時閉場

